

産婦人科の受診の皆さま
研究に対するご理解・ご協力をお願い

練馬総合病院では、以下の臨床研究を実施しています。本研究は通常の診療で得られた記録を集計するもので、本研究に参加されることによる患者さんへの新たなご負担は一切ありません。この案内をお読みになり、ご自身が本研究の対象にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、または本研究に「自分の診療情報を使ってほしくない」と思われる場合は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いいたします。

【研究課題名】

妊娠糖尿病既往女性の出産後の健康状態に関する過去起点前向き観察研究

【目的】

妊娠中に妊娠糖尿病と診断された女性は、妊娠糖尿病でなかった女性と比べ、その後糖尿病を発症しやすいことが知られています。妊娠糖尿病と診断された経験のある女性の出産後の健康状況や通院状況を調査することで、糖尿病の早期発見、早期通院・治療へつなげることを目的としています。

【対象となられる方】

2006年9月から2018年12月までの期間に妊娠糖尿病検査をおこない、練馬総合病院で通院、分娩された検査実施時点で20歳以上だった方

【利用するカルテ情報】

年齢、身長、体重、血液検査値、妊娠糖尿病に関する情報、近親者の糖尿病に関する情報、子の出産時の情報、等

【研究期間】

2024年12月から2025年11月までを予定

【研究責任者】

医療秘書室 毛利英美子

【個人情報の取り扱い】

本研究で収集する患者さんの診療情報は、匿名化（どの患者さんの情報であるかが直ちに判別できないよう、加工または管理されたもの）データとした上で、解析をおこないます。また本研究は個人のデータを比較するものではなく、いくつかのグループにまとめて集計・解析をおこないます。集計の際に使用する患者さん個人と匿名化データを結びつける「対応表」は、当院内の鍵のかかる場所で厳重に保管・管理し院外への持ち出しは行いません。本研究

の結果は本院内（ウェブページ等）において公表することを予定しておりますが、その際にも個人の特定ができないよう十分配慮した形でおこないます。また、本研究のデータは研究終了後に匿名化のまま適切に廃棄します。

【問い合わせ先】

ご自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合や、途中で研究の対象から除外してほしいとご希望がある場合は、研究対象者とはいたしませんので、遠慮なくお申し出いただくようお願いいたします。ご協力いただけない場合でも、ご自身やご家族が病気やケガの治療を受ける際に不利益を受けることはありません。

本研究に関して、ご質問、お問合せの際、またはご自身の診療情報についての開示・訂正のご希望がある場合は下記連絡先までお問い合わせください。

[連絡先]

練馬総合病院 医療秘書室 毛利英美子（研究責任者）

〒176-8530 東京都練馬区旭丘 1-24-1

電話：03-5988-2200（代表）、FAX：03-5988-2250